

学生の皆さんへ

このたびの対面授業の追加発表を受けて、学生たちから意見や不安の声が届きましたので以下のとおり説明します。

対面授業の追加について、まるで急に決まったように見えますが、この間、コロナウイルスの感染状況を見極める必要がありました。学内が密にならないように配慮し、遠隔で行うことの出来ない実験、実習、実技の授業科目を優先させながら、全体の時間割調整に膨大な作業と時間を要したため、どうしてもこのタイミングになりました。どうか理解してください。

コロナウイルスの感染は、ゼロリスクには出来ないし、この先も終わることはありません。また、コロナウイルスは紫外線に弱いとも言われていることや、今後の第2波、第3波の可能性を考えた時、卒業時期が延びることのないよう夏休みの確保も含め、出来るだけこの時期に授業を行うことが最良と判断しました。

また、遠隔授業での課題の提出が、対面授業の開始でとても間に合わないなどの心配の声が寄せられました。

このことについては、本学の全ての先生方に提出期限等について柔軟に対応してもらうように最大限の配慮を求めました。だからくれぐれも心配しないでください。

様々な面で、不便や迷惑のかかることがあるとは思いますが、協力してください。

令和2年6月11日

学長 谷岡郁子